

畜号外
令和4年4月15日

全国農業協同組合連合会岩手県本部長
一般社団法人岩手県畜産協会会长理事
一般社団法人岩手県獣医師会長
公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会会长理事
一般社団法人岩手県配合飼料価格安定基金協会理事長
岩手県動物薬品器材協会会長

様

岩手県農林水産部畜産課総括課長

青森県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う監視体制
の強化について

のことについて、農林水産省から別添のとおり、プレスリリースがありましたので、
お知らせします。

つきましては、養鶏場に立ち入る際は、消毒を徹底するなど病原体の侵入防止対策に御
配慮願います。

なお、本病に関する最新情報については、農林水産省ホームページに掲載されておりま
す。

農林水産省ホームページ
ホーム > 消費・安全 > 鳥インフルエンザに関する情報
<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>



【振興・衛生担当（山岸）TEL019-629-5729】

[ホーム](#) > [会見・報道・広報](#) > [報道発表資料](#) > 青森県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内19例目）及び「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について

プレスリリース

青森県における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の確認（国内19例目）及び 「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」の持ち回り開催について

ツイート

印 刷

令和4年4月15日
農林水産省

本日（4月15日（金曜日））、青森県横浜町の肉用鶏農場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認（今シーズン国内19例目）されました。

これを受け、農林水産省は、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の対応方針について決定します。

1.農場の概要

所在地：青森県横浜町

飼養状況：肉用鶏（約11万羽）

2.経緯

（1）昨日（4月14日（木曜日））、青森県は、同県横浜町の農場から、死亡羽数が増加している旨の通報を受けて、農場への立入検査を実施しました。

（2）同日、当該鶏について鳥インフルエンザの簡易検査を実施し陽性であることが判明しました。

（3）本日（4月15日（金曜日））、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認しました。

3.今後の対応方針

本日、「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を持ち回りで開催し、今後の防疫措置について速やかに決定します。

4.農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部

日時：令和4年4月15日（金曜日）（持ち回り開催）

5.その他

（1）我が国の現状において、鶏肉や鶏卵等を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えております。

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html （外部リンク）

（2）現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いいたします。特に、ヘリコプターやドローンを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、厳に慎むようお願いいたします。

（3）今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者は根拠のない噂などにより混乱することがないよう、御協力をお願いいたします。

お問合せ先

消費・安全局動物衛生課

担当者：星野、金子

代表：03-3502-8111（内線4581）

ダイヤルイン：03-3502-5994

公式SNS



イベント情報

関連リンク集

農林水産省
トップページへ

農林水産省

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
電話：03-3502-8111（代表）[代表番号へのお電話について](#)
法人番号：5000012080001

[ご意見・お問い合わせ](#)

[アクセス・地図](#)

▶ [サイトマップ](#) ▶ [プライバシーポリシー](#) ▶ [リンクについて・著作権](#) ▶ [免責事項](#)

Copyright : Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries